



# 📷 こども未来課 公式Instagram始めました！

## 📷 子育て情報、まるっとお届け！

子育てに関する制度・サービス、イベント情報や公立保育園の子どもたちの活動などを発信していきます。

### アカウント情報

**（アカウント名）**  
**那須町こども未来課（公式）**  
 (@nasu\_town\_kodomomirai)



NASU\_TOWN\_KODOMOMIRAI

**お問い合わせ**  
**こども未来課**  
**保育係：72-6959      子育て支援係・母子健康係：72-1137**

**おしえて！  
施設長**

**なるほど！  
介護保険**

第9回  
(全12回)

9月は認知症月間です。認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくための介護サービスについて、認知症高齢者グループホーム施設長が説明します。

### 認知症高齢者グループホームとは

認知症の方だけのケア付き住宅です。1つの共同生活住居に5〜9人の少人数の利用者が、介護スタッフによる24時間の専門的援助体制のもと共同生活を送ります。サービス内容は食事提供、生活相談、食事介助、排泄介助、入浴介助、掃除・洗濯、リハビリ、買い物代行のほか、レクレリレーションでは、認知症に効果があると思われる音楽療法、園芸療法、脳トレなどを中心に行います。また、買い出し、調理、掃除なども、スタッフの介助を受けながら自分たちで行います。

### 利用できる方

- ・ 65歳以上の方
- ・ 要支援2または要介護1以上の認定を受けた方
- ・ 医師から認知症の診断を受けた方
- ・ 集団生活を営むことに支障のない方
- ・ 施設と同一の市区町村に住居登録がある方

※要支援1の方は利用できません。

利用料金は平均月12万円ほど

月額利用料として、食費や居住費といった生活費のほか、介護サービス費の1〜3割を支払います。月々の費用のうち、居住費は、居室の大きさ・施設の設定・地域などによって左右されることが多く、また、介護サービス費は入居者の要介護度に応じて変わり、要介護度が重くなるほど高くなります。



認知症高齢者グループホーム施設長  
池田益己さん（大同）

認知症の方にとって、住み慣れた家から離れて生活するのは不安が大きいです。グループホームは「家庭にできるだけ近い環境で、地域社会に溶け込んで生活すること」を目的としているため、認知症の方が安心して暮らしやすい環境となっています。町内には4カ所のグループホームがあるほか、日帰りで利用する認知症デイサービスもあります。いつでも見学にいらしてください。

▼ **問合せ** 保健福祉課介護保険係  
 ☎ 72・6910